

発達障害のある人の成人期に向けた支援を考える

～自閉症スペクトラムの生徒のための移行期におけるアセスメント～

特別支援教育の本格的実施に伴い、関係機関との連携や移行期における支援の必要性を強くいわれています。その中でも学校生活における個々に応じた教育プログラムや成人期の就労に向けて本人のニーズや必要な支援を考えるにあたり、個別支援計画や移行支援計画などの策定・実施が一層重要視されています。

この度、アメリカ・ノースカロライナ州のTEACCHセンターにおいて1年間留学されていた梅永雄二先生をお招きして、自閉症スペクトラムの生徒などを対象にした移行期に必要とされるアセスメントであるTTAPの概要をお話いただく機会を設けました。また、LD等の青年期の発達障害のある生徒が抱える課題や必要な支援についても触れていただき、今後の特別支援教育や就労支援に求められる専門性についてご示唆いただきます。

青年・成人期の支援に携わる学校・施設等の関係者の方の参加をお待ちしております。

日 時：平成20年9月21日（日）13：00～17：00（質疑応答含む）
（開場12：20）

会 場：東広島市中央公民館小ホール（東広島市西条栄町7-48）入場無料

講 師：梅永雄二氏（宇都宮大学教育学部教授）

内 容：（第1部）青年期以降の発達障害のある人の課題や必要な支援
（第2部）自閉症スペクトラムの生徒のアセスメント（TTAPの概要）

定 員：100名（主に発達障害のある青年期以降の支援に携わる方を対象）

主 催：社会福祉法人つつじ広島県発達障害者支援センター

後 援：広島県教育委員会 東広島市 東広島市教育委員会

（申請予定） 特定非営利活動法人広島自閉症協会 広島発達障害親の会「明日葉」

お願い：開始及び終了時間が前後する可能性がありますので、ご容赦ください。

撮影・録音は主催者議事録用以外お断り申し上げます。

（申込み方法）広島県発達障害者支援センター

FAX（082）427-0280

TEL（082）497-0131

〒739-0133 広島県東広島市八本松町米満461番地

（締め切り日）9月10日（水）までです。

【講師紹介】

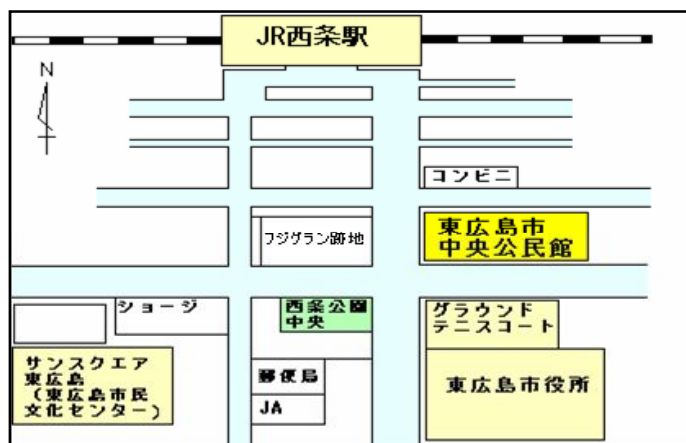
これまでも全国各地での講演や数々の書籍を出されているので、ご存知の方も多いと思いますが、現在は宇都宮大学で教鞭を執られる傍ら、自閉症・発達障害の就労支援を専門に各地域での講演依頼も多く、全国を股にご活躍されています。

また昨年ノースカロライナ州TEACCH部においてインターン留学され、自閉症の方の就労支援についての研修をされました。

今回の話においても、わかりやすく最新の情報をお聞かせいただけるのではないかと思います。

主な著書

- ・「自閉症スペクトラム児・者の理解と支援」教育出版(分担執筆)
- ・「現場で役立つ特別支援ハンドブック」日本文化科学社(分担執筆)
- ・「青年期自閉症へのサポート 青年・成人期のTEACCH実践」岩崎学術出版社
- ・「こんなサポートがあれば！1」エンパワメント研究所(単著)
- ・「こんなサポートがあれば！2」エンパワメント研究所(単著)
- ・「LDの人の就労ハンドブック」エンパワメント研究所(単著)
- ・「自閉症の人のライフサポート～TEACCHプログラムに学ぶ」福村出版(編著)
- ・「自閉症の人の自立をめざして～ノースカロライナにおけるTEACCHプログラムに学ぶ」北樹出版(単著)
- ・「LD・ADHD・アスペルガー症候群児の進路とサポート」明治図書(単著)



○交通機関のご案内

JR西条駅より徒歩7分です。

駐車場が少ないため、お車での来場はご遠慮ください。

お申込み

広島県発達障害者支援センター

FAX(082)427-0280

TEL(082)497-0131

参加申込書(9月10日締め切り)

名前	ふりがな		所属・役職等	
住所	〒	TEL		
		FAX		
		E-mail		

- ▶参加人数把握のため申込書をFAXもしくは郵送にてお送りください。
- ▶参加者への受付通知はいたしません。定員を超えて申し込まれた方へはお断りの連絡をさせていただきますので、必ず上記の連絡先のご記入をお願いいたします。
- ▶いただいた個人情報は当研修会以外の目的には使用いたしません。